



みちのく軌道会の目的の一つである、軌道工事の業務革新の取組みの一環として、これまで海外（国際保線展示会iaf）、国内（鉄道技術展2017）での機械展示会の視察に参加してまいりましたが、より身近に、具体的な検討に結び付けられるよう、みちのく軌道会としての機械技術展示会を開催する運びとなりました。

12/5仙建工業（株）総合研修センター敷地内にて開催し、機械器具から大型機械まで、30種以上の展示を行ないました。みちのく軌道会会員各社、並びに仙建工業（株）出張所等からも参加があり、数百人規模の来場者数となりました。メーカーの機械制作の考え方と現場ニーズの情報共有、意見交換等、ともに切磋琢磨できた非常に有意義な会となりました。

今後具体的な導入、活用を検討し、軌道工事の業務革新に取り組んでいきます。



海外製タイタンバー・軌陸車等展示風景



BH牽引式3tトロ



ファーストクリップ用パンプラー複数種類



ファーストクリップ用連続締結・緩解機



多頭式ボルト緩解機



多目的運搬トロリー



ガソリン式レール切断機